



安全普及啓発活動

ネット関係の犯罪から子どもを守る



携帯電話やパソコンから気軽にいつでもどこでもインターネットに接続して人とコミュニケーションをしたり、情報を集めたり、ショッピングをしたり、また、家電などを外出先から操作することができるようになりました。

しかし、そのような便利な生活を楽しむことができる半面で、様々なネットは犯罪やトラブルも起きるようになっていきます。例えば、ネット詐欺、出会い系サイトなどを介した誘い出しと性被害、ネット犯行予告、ネットいじめなどです。

しかも最近では、子どもたちが、そうした恐ろしいネット犯罪の被害者や加害者になりうるということが大きな社会問題となっています。

また、ネットいじめなどは、最初はネット上で発生し、それが発展して実際の学校の教室での陰湿ないじめや金銭の強要につながるという問題があります。

つまり、ネット上の出来事が、現実社会のトラブルや犯罪を引き起こしているのです。

さらに、携帯電話やネットゲームは、ネット依存症による子どもたちの健康被害さえ生みだしています。

※NPO 法人イー・エルダー谷田恵子先生



※都子連加盟団体安全担当者が受講



※家族で話し合うことが大切

どうすればいい？

家庭のルールを作ろう！

- いつ（時間）
- どこで（場所）
- いくら（金額）
- 何を（内容）

※便利だが問題も多い

ネットいじめ

メールでの悪口

ウゼー！ 氏ね！

消えろ！

キモ〜い！

サイトでの誹謗中傷

主催

特定非営利活動法人東京都子ども会連合会